

平成 30 年度朝来市明るい選挙啓発  
ポスターコンクール優秀作品 決まる！



# 明るい選挙



明るい選挙啓発  
ポスターコンクール特集



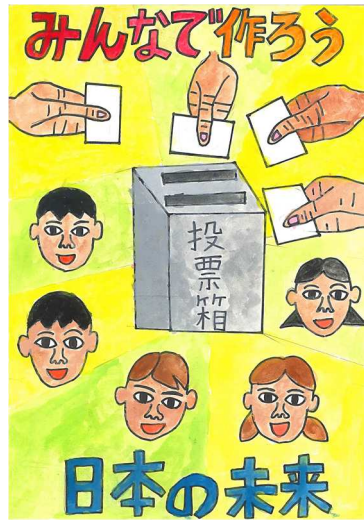
▲ 枚田小学校 6年  
衣川 勇太 さん



▲ 山口小学校 5年  
中屋 心菜 さん



▲ 生野中学校 3年  
太田 遥也 さん



▲ 枚田小学校 6年  
村尾 快舟 さん

優秀賞の作品は、兵庫直選挙管理委員会で行われる審査の候補作品として推薦しました。

優秀賞（小学校の部）

優秀賞（小学校の部）

優秀賞（中学校の部）

優秀賞（小学校の部）



▲力付前いで審査が傑航しました

朝来市明るい選挙推進協議会と朝来市選挙管理委員会及び朝来市教育委員会は、9月18日、恒例の明るい選挙啓発ポスターコンクールの審査会を開きました。

このコンクールは、将来の有権者である市内の小中学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒の皆さんを対象に、ポスターの制作を通して選挙に対する関心と理解を深めてもらうとともに、応募のあった作品を市民の皆さんに紹介し、明るい選挙推進の意義を広めようとするもの。毎年夏休みの時期に合わせて募集しており、今年は、小学校5校、中学校1校から合わせて57点と、これまでで最も多くの応募がありました。

審査会では、その中から優秀賞4点（小学校3点、中学校1点）、入選6点（小学校4点、中学校2点）を決定。これらの作品は、来年実施される兵庫県議会議員選挙、参議院議員通常選挙の啓発ポスターとして活用させていただきます。

## 衆議院議員総選挙の投票結果

昨年10月に実施された衆議院議員総選挙は、投票期日に台風21号や秋雨前線に伴う大雨の影響もあり、投票率の低下が心配されました。しかし、朝来市では、市議会議員選挙の投票も同日に実施したこと、投票日に悪天候が予想され、あらかじめ1万人を超える有権者が期日前投票をされたことなどから、衆議院総選挙の投票率は69・96%となり、県内市町でトップの結果になりました。

なお、投票率は前回の衆議院総選挙（平成26年）の結果を、8・11ポイント上回りました。

## 10代の投票率の動向

昨年の衆議院総選挙は、選挙権年齢が18歳に引き上げられてから2回目の国政選挙となりました。

10代の投票率は18歳が47・39%、19歳が27・10%（10代全体では36・85%）となり、いずれも一昨年の参議院選挙を上回る結果となりました。

ところが、10代の投票率の全国平均と比較すると、これまで2回の選挙とも下回っています。

また、一昨年の参議院選挙で18歳だった有権者の投票率が昨年の衆議院総選挙（19歳）ではどうなったのか調べると、投票率は大きく低下する結果（18・6ポイント）となりました。

19歳の投票率が18歳の時よりも低い状況となる要因は定かではありませんが、進学等で朝来市を離れたものの住民票が朝来市内にあり、投票できなかったこと、市内で投票できない場合に市外で投票できる「不在者投票」の制度を知らなかったこと、直接的に主権者教育を受けることができなかったことなどが考えられます。

来々4月には兵庫県議会議員選挙が行われる予定で、今の高校生3年生が進学・就職する時期とも重なるために、新しい住所地での投票方法が分かるチラシを今後配布する予定です。

日本の未来、自分の未来のためにも必ず投票しよう。



## 10代の投票率の変化

(単位：%)

	年齢	① H28 参院選	② H29 衆院選	比較 ②-①
朝来市	18歳	45.70	47.39	1.69
	19歳	26.21	27.10	0.89
	10代全体	36.68	36.85	0.17
全国	18歳	51.28	47.87	-3.41
	19歳	42.30	33.25	-9.05
	10代全体	46.78	40.49	-6.29

※朝来市において、参院選で18歳だった人の衆院選での投票率は…

**18.6ポイント低下**

## 子どもと一緒に投票所へ行こう

### 投票所に入ることができる

### 子どもの範囲が拡大されました

平成28年の公職選挙法の改正で投票所に入ることができる子どもの範囲が幼児から、児童・生徒その他の年齢18歳未満の方まで拡大されました。

親など大人が子どもを投票所に連れて行くことにより、家庭で選挙や投票に関する話が話題になるなど将来の有権者に対する有効な選挙啓発につながるものと考えられます。

そのことは、総務省が行った意識調査で、子どもの頃に親について投票所に行ったことのある人の方が、ついて行ったことのない人と比べて、投票した割合が20ポイント以上高くなっていることにもうかがえます。

日本の将来を担う子どもたちが選挙や政治に関心が持てるよう、選挙の際、ぜひお子さんと一緒に投票所へ足を運んでください。



### 今後の選挙の予定

平成31年4月  
兵庫県議会議員選挙  
平成31年7月  
参議院議員通常選挙

## 子育て世代の投票率

子育て世代（20〜40代）の衆議院選挙での投票率は56・99%で全体の投票率69・96%を大きく下回りました。

あわせて、有権者が最も多い世代は60代。ついで70代、50代と続き、年齢が若くなるにつれ有権者数は減少しています。

子育て世代は、有権者数が少なく、投票率も低いため、意見が政治に反映されにくくなっているといえます。

## 投票所での子どものルール

- ☑ お父さん、お母さんなど大人と一緒にいなければ投票所に入れません
- ☑ 投票所の中で誰(どの政党)に投票するのか相談しないこと
- ☑ 投票所の中で大きな声を出さないこと
- ☑ 他の大人の投票をのぞき見しないこと
- ☑ 一緒に来た人から離れて歩き回ったり、投票が終わった後も投票所に残ったりしないこと
- ☑ 大人に代わって投票用紙を記入したり、投票箱に投票用紙を入れたりしないこと